

令和6年度 看護師長研修

【中間管理職として、組織の理念との整合性をとりながら看護管理が実践できる能力を向上する】を目的とした看護師長研修に東日本地区管内病院より23名の看護師長が参加しました。

● 講義内容

- 1.医療・看護・介護施策の動向とJCHOの使命である地域包括ケアの推進
- 2.看護の質管理と看護の質評価について
- 3.目標管理と人材育成

看護部長から講義を受けました



● グループワークテーマ

- 1.質管理の指標とそれを看護管理に活用すること
- 2.看護の質担保に向けた自部署のスタッフの育成 について

ポスターツアーを行いました



● 決意表明

『自部署を活性化するために看護師長として明日から取り組むこと』

1人ずつ発表しました



● 受講生の声



- ・看護師長の役割や目標管理などについて、学びを深めることができた。
- ・まず実践してみたい！と思える講義だった。ボリュームあるテーマを分かりやすく教えてもらった。
- ・他院の方の悩みを聞く事で、共有できる部分もあり、参考になることばかりだった。何よりも楽しかった。

担当者より

看護師長として必要な知識を学び、取り組むべき課題や対策について、活発な意見交換をされていました。同じ立場の仲間と研修を受け、看護師長昇任後の思いを共有する場になりました。それぞれの部署で頑張ってください。応援してます！